日建連の 社会貢献 活動



日建連は社会貢献活動を推進しています

総 目 次

Ι.	日建連 社会貢献活動協議会としての活動 ・・・・・・・・・・・・ 1
	(1)文化的建造物の保存協力ボランティア活動
	(2)寄付活動
Π.	社会貢献活動協議会会員会社の社会貢献活動事例22
Ⅲ.	社会貢献活動協議会以外の会員会社の社会貢献活動事例 … 134

社会貢献活動協議会会員会社の社会貢献活動事例

【あ	行】				株式会社竹中工務店	80
あ	アイサワ工業株式会社		22		株式会社竹中土木	82
	青木あすなろ建設株式会	社 …	24	τ	鉄建建設株式会社	84
	あおみ建設株式会社		26	٢	東亜建設工業株式会社	: 86
	株式会社淺沼組		28		東急建設株式会社	88
	安藤ハザマ(株式会社安藤・間)		30		東洋建設株式会社	90
い	伊藤組土建株式会社		32		戸田建設株式会社	92
	岩田地崎建設株式会社		34		飛島建設株式会社	94
え	株式会社エム・テック		36	【な	行】	
お	株式会社大林組		38	な	株式会社ナカノフドー	·建設···· 96
	株式会社大本組		40	に	西松建設株式会社	98
	株式会社奥村組		42		株式会社 NIPPO	· · · · 100
	オリエンタル白石株式会	社 …	44		日本国土開発株式会社	: · · · · 102
【か	行】			【は	行】	
か	鹿島建設株式会社		46	は	株式会社長谷エコーポレー	-ง๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋๋
	鹿島道路株式会社		48	Ŋ	株式会社ピーエス三菱	106
	株木建設株式会社		50	ふ	株式会社福田組	· · · · 108
き	北野建設株式会社		52		株式会社フジタ	110
<	株式会社熊谷組		54		株式会社不動テトラ	· · · · 112
٦	株式会社鴻池組		56	ほ	株式会社本間組	· · · · 114
	五洋建設株式会社		58	【ま	行】	
[さ	行】			ま	前田建設工業株式会社	: · · · · 116
さ	佐藤工業株式会社		60		前田道路株式会社	118
	三幸建設工業株式会社		62		松井建設株式会社	120
L	清水建設株式会社		64		株式会社松村組	122
	ショーボンド建設株式会社		66	み	三井住友建設株式会社	: · · · · 124
世	西武建設株式会社		68	む	村本建設株式会社	126
	株式会社錢高組		70	【や	行】	
(<i>†</i> =:	行】			ょ	寄神建設株式会社	128
た	大成建設株式会社		72	【わ	行】	
	大成ロテック株式会社		74	わ	若築建設株式会社	· · · · 130
	大日本土木株式会社		76			
	大豊建設株式会社		78			以上 55 社

社会貢献活動協議会以外の会員会社の社会貢献活動事例

【あ	行】			の	株式会社ノバック		158
あ	株式会社淺川組		134	【は	行】		
	株式会社新井組		135	は	株式会社橋本店		159
	荒井建設株式会社		136	ふ	株式会社藤木工務店		160
い	勇建設株式会社		137	【ま	行】		
う	株式会社植木組		138	ま	松尾建設株式会社		161
お	大木建設株式会社		139		丸磯建設株式会社		162
	大林道路株式会社		140		丸彦渡辺建設株式会社		163
	奥村組土木興業株式会社		141		株式会社丸山工務所		164
【か	行】			み	宮坂建設工業株式会社		165
か	株式会社ガイアート		142		みらい建設工業株式会	社	166
	株式会社加賀田組		143	【や	行】		
き	共立建設株式会社		144	ゅ	ユニオン建設株式会社		· 167
<	株式会社クボタエ建		145		株式会社横河ブリッジ		168
٦	広成建設株式会社		146	[64	行】		
[さ	行】			b	ライト工業株式会社		169
さ	坂田建設株式会社		147				
	三軌建設株式会社		148			以上:	36 社
L	ジェイアール東海建設株式会	会社·	149				
	新谷建設株式会社		150				
世	仙建工業株式会社		151				
(<i>t</i> =	行】						
<i>t</i> =	大鉄工業株式会社		152				
	大末建設株式会社		153				
	株式会社田中組		154				
	田辺建設株式会社		155				
【な	行】						
な	南海辰村建設株式会社		156				
1=	日特建設株式会社		157				

I. 日建連 社会貢献活動協議会としての活動

社会貢献活動協議会は、建設業界としての各種の社会貢献活動に関して、寄付要請の受付、要請議案の協議、協力の実施を目的としています。

原則として日建連の正会員である、本会の趣旨に賛同する会社をもって構成しています。

平成29年3月現在 会員56社

アイサワエ業㈱ (株) 淺 沼 組 岩田地崎建設㈱ (株) 大 本 組 鹿島建設㈱ 北野建設㈱ 五洋建設㈱ 清水建設㈱ 株 錢 高 組 大日本土木㈱ 株 竹 中 土 木 東急建設㈱ 飛島建設㈱ (株) N I P P O (株)長谷エコーポ゚レーション (株) フジタ 前田建設工業㈱ 株 松村 組 寄神建設㈱ 青木あすなろ建設㈱ 株 安藤 ■ 間 ㈱エム・テック (株) 奥村組 鹿島道路㈱ 能谷 (株) 組 佐藤工業㈱ ショーボンド建設㈱ 大成建設(株) 大 豊 建 設 株 鉄 建 建 設 株 東洋建設㈱ ㈱ナカノフドー建設 日本国土開発㈱ ㈱ピーエス三菱 (株) 不動 テトラ 前田道路㈱ 三井住友建設㈱ 若 築 建 設 ㈱

あおみ建設㈱ 伊藤組土建㈱ 株 大 林 オリエンタル白石㈱ 株木建設㈱ 株 鴻 池 組 三幸建設工業㈱ 西武建設㈱ 大成ロテック(株) ㈱ 竹 中 工 務 店 東亜建設工業㈱ 戸田建設(株) 西松建設㈱ 日本道路㈱ (株) 福 田 組 (株) 本 間 組 松井建設㈱ 村本建設㈱

(1) 文化的建造物の保存協力ボランティア活動

1. 「旧モーガン邸」庭園清掃ボランティア活動 (通算9回目)

下草刈り、竹の切断、剪定した枝木の結束 等

<旧モーガン邸とは>(神奈川県藤沢市大鋸 1122)

旧モーガン邸は、昭和6年に建てられた建築家 J. H. モーガンの旧邸です。

モーガン亡き後、何人かの手に渡りましたが、平成 17 年に藤沢市と財団法人日本ナショナルトラストが取得、復原改修後に一般公開されることになっていました。ところが、主屋部分が平成 19 年、20 年と二度の火災に遭い、かなりの損傷を受けてしまいました。

現在は、毎月8日の一般公開をはじめ、第3日曜日に清掃活動、季節ごとのイベントなど、修復再生に向けた活動を行っています。

■平成 29 年 2 月 18 日(土) 10:30~12:30 参加人数 48 名(会員 13 社・44 名、事務局 4 名)









(2) 寄付活動

No.	要請先	件名
1	公益社団法人東京青年会議所	わんぱく相撲全国大会費募金
2	公益財団法人日本シルバーボランティアズ	事業費募金
3	一般財団法人経済広報センター	通常会費
4	防衛懇話会	事業費募金
5	一般財団法人スポーツ振興資金財団	事業費募金
6	公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団	東日本大震災被災文化財の復旧支援事業募金
7	日本赤十字社	事業費募金
8	公益財団法人海外日系人協会	事業費募金
9	公益財団法人日本交響楽振興財団	事業費募金
10	日本聾話学校後援会	支援金募金
11	公益財団法人世界平和研究所	事業費募金
12	社会福祉法人いのちの電話	事業費募金
13	第2回がん撲滅サミット事務局	第2回がん撲滅サミット開催費募金
14	公益財団法人日本農林漁業振興会	農林水産祭費用募金
15	公益財団法人がんの子どもを守る会	事業費募金
16	公益財団法人警察協会	救済援護等事業資金募金
17	一般社団法人建設広報協会	国土交通行政推進事業協賛金
18	一般財団法人産業遺産国民会議	事業費募金
19	職業訓練法人全国建設産業教育訓練協会	富士教育訓練センター賛助会費
20	上智大学アジア人材養成研究センター	アンコール・ワット西参道修復工事募金
21	公益財団法人全国教誨師連盟	事業費募金
	合計 (21件)	

No. 1 公益社団法人東京青年会議所

わんぱく相撲全国大会費募金(昭和62年度~毎年)

子供たちが、「スポーツとしての相撲」を通じ、心身の鍛練と健康の増進を図ることなどを 目的に開催。全国各地の青年会議所の協力のもとに、地区大会を開催したのちに全国大会を 行う。

- ■第32回わんぱく相撲全国大会(スローガン「自分を信じる力」)
 - 1. 地区大会 平成28年4月~6月 223大会 約3万3千人参加
 - 2. ブロック大会 平成28年6月14地域で開催 約3千人参加
 - 3.全国大会 平成28年7月31日 於:両国国技館 出場選手 393名(131チーム)

写真提供/東京青年会議所

第32回大会





No.2 公益財団法人日本シルバーボランティアズ

事業費募金(昭和55年度~毎年)

定年到達者の知識、経験を活用し、開発途上地域に対して奉仕隊による技術協力を行い、 相互理解と友好親善に寄与することを目的としている。

【主な事業】

- 1. ボランティアの登録事業
- 2. ボランティア派遣(本年度計画87名)
- 3. シニア海外ボランティア派遣事業の受託
- 4. 内外事情の調査研究および広報
- 5. 海外技術協力に係る内外諸機関との協力

写真提供/日本シルバーボランティアズ



タイの日本語学校での日本語指導 "教師の日"に教師に生徒から花 東贈呈



北京の実験農場にて イチゴの栽培指導

No. 4 防衛懇話会

事業費募金(昭和43年度~毎年)

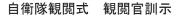
防衛懇話会は、1965年9月30日経済5団体(経済団体連合会、経済同友会、日本経営者 団体連盟、日本・東京商工会議所、日本工業倶楽部)を発起人として設立された団体であり、 国防思想の普及を図ると共に、国民と自衛隊の相互理解を深め自衛隊の健全な発展に寄与し、 もってわが国の平和と繁栄に貢献することを目的としている。

【主な事業】

- 1. 防衛問題に関する講演会、懇談会、座談会の開催
- 2. 見学会の実施(陸海空自衛隊各部隊等、在日米軍基地 ほか)
- 3. 海外軍事・産業視察(隔年米国等)
- 4. 防衛省広報活動等への協力
- 5. 退職者の就職援護協力
- 6. 殉職隊員追悼式への協力
- 7. 自衛隊体育振興への協力
- 8. 遠隔地勤務隊員の慰問激励、災害派遣隊員・国際貢献等派遣隊員の激励
- 9. 国民の自衛官顕彰事業への協力

写真提供/防衛懇話会







自衛隊音楽まつり 自衛太鼓「雷鳴」

No.6 公益財団法人文化財保護·芸術研究助成財団

東日本大震災被災文化財の復旧支援事業募金(平成24年度~毎年)

東日本大震災により被災した文化財の復旧支援のため、平成24年度から5年間に渡り、毎年1億円(合計5億円)規模の文化財修復助成事業を行う。

助成は、年度ごとに被災した各都道府県の教育委員会から被災文化財修復計画の申請をもらい、財団内の事業委員会で審査の上、決定し実施する。

【助成対象】

東日本大震災により被災した文化財の修理、復旧等にかかわる事業

- (1) 国の登録文化財
- (2) 都道府県、市町村の条例に基づく文化財
- (3) 指定等されていないが、(1) (2) に準ずる価値のある文化財

【平成28年度 文化財修復支援事業】

助成件数 18件(美術工芸品1件、建造物9件、無形文化財7件、記念物他1件)

助成額 4,416万円

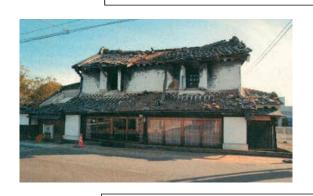
※申請件数:27件(美術工芸品1件、建造物16件、無形文化財7件、記念物他3件)

写真提供/文化財保護・芸術研究助成財団





福島県いわき市「大國魂神社本殿修復事業」 地盤沈下した本殿と解体修復後





茨城県つくば市「国登録文化財宮本家住宅復旧事業 被災直後と屋根修理後

No.7 日本赤十字社

事業費募金(平成19年度~毎年)

日本赤十字社は創立以来、世界190カ国の国際赤十字の一員として今日まで140年にわたって、 赤十字の理想とする人道的任務を達成するため、地震・風水害等の災害救護、救急医療事業、 血液事業、海外での災害・紛争犠牲者に対する国際救援活動など、さまざまな事業の推進に 努めてきました。

今後発生が予想される東海、東南海、首都直下地震などの広域災害に対し、準備を整え、 迅速かつ的確な救護活動が展開できるよう緊急対応仮設診療所などの災害救護設備の拡充を 図ります。

【主な事業】

- 1. 国内災害救護
- 2. 国際活動
- 3. 赤十字病院(医療事業)
- 4. 看護師などの教育
- 5. 血液事業
- 6. 救急法などの講習
- 7. 社会福祉
- 8. 青少年赤十字
- 9. 赤十字ボランティア

写真提供/日本赤十字社





国内災害救護 熊本地震

赤十字ボランティア

No.8 公益財団法人海外日系人協会

事業費募金(昭和52年度~)

本協会は、海外の日系人団体と各種の交流事業を総合的に行い、諸外国の対日理解を深め、各国間の親善及び相互の繁栄に寄与することを目的としている。

【主な事業】

- 1. 第57回海外日系人大会(東京、10月開催)
- 2. 内外日系社会広報事業(協会だより、WEBサイト 等)
- 3. 日系社会との連携強化事業 (ブラジル・ビジネスセミナー、日系社会視察の旅)
- 4. 在日日系人対応事業(日系人相談センター 等)
- 5. 継承日本語教育事業 等

写真提供/海外日系人協会



第57回海外日系人大会「歓迎交流会」



平成28年度「在日日系人のための生活相談員セミナー」

No.9 公益財団法人日本交響楽振興財団

事業費募金(昭和48年度~毎年)

わが国を代表する交響楽団による演奏会を各地で開催するとともに、アマチュアオーケストラの演奏活動を助成し、交響楽の魅力を広く伝える活動を行っている。

■「巡回公演」を全国12カ所で開催

オーケストラ演奏会が地方都市で開催される機会は少ない。そこで、各地の芸術文化振興財団等の要請に応えて、わが国を代表する交響楽団を派遣し、コンサートを実施している。青少年や高齢者も気楽に聴けるように、入場料は通常のコンサートに比べかなり低く設定。本年度はクラシック音楽の定番といえるピアノ協奏曲やヴァイオリン協奏曲、交響曲のほかに、ゲーム音楽の名曲・交響組曲『ドラゴンクエスト』を中心とした演奏会を実施し、小中生などにオーケストラ音楽を身近に感じてもらった(栃木県壬生町での巡回公演)。

■「楽器演奏クリニック」を5カ所で実施

巡回公演に合わせて、「楽器演奏クリニック」を各地で実施している。小中高校の吹奏楽部等で演奏している児童生徒に対して、オーケストラの奏者が直接実技指導するもので、こうした機会は少ないことから、参加者や関係者から高い評価を得ている。愛知県豊橋市の楽器演奏クリニックでは、ヴァイオリンやコントラバス、クラリネット、トランペットなど10つの楽器演奏クリニックに対して170名もの参加があった(写真参照)。

■「アマチュアオーケストラの演奏会」を全国5カ所で開催

地域の文化創造活動にとって欠かせない存在であるアマチュアオーケストラの活動を支援している。本年度は名古屋市のフィルハーモニカー・ウィーン・名古屋、岡山県の倉敷管弦楽団、埼玉県の浦和ユースオーケストラ、京都府の墨染交響楽団、滋賀県の大津管弦楽団が行った演奏会を助成した。アマチュアオーケストラとはいえ、指揮者や独奏者にプロを迎えて開催することも多い。浦和ユースオーケストラの例に見られるように、今後はジュニアオーケストラへの支援にも力を入れていく予定である。

写真提供/日本交響楽振興財団



巡回公演 (舞鶴公演)



楽器演奏クリニック(豊橋公演)

No.10 日本聾話学校後援会

支援金募金(昭和50年度~毎年)

本校は、故・米国駐日大使ライシャワー博士の両親によって創設された我が国唯一の 「聴覚主導の人間教育」を行う私立聾学校である。聴覚障害児に乳幼児からの早期教育と保 護者への支援を行っている。この教育を支援するための後援会組織。

所在地 町田市野津田町

生徒数 96人 (2016年5月1日現在)

・乳幼児部 23人

• 幼稚部 3 1 人

· 小学部 3 1 人

・中学部 11人

写真提供/日本聾話学校後援会



小学部 授業の様子



乳幼児部 2才児グループ

No.12 社会福祉法人いのちの電話

事業費募金(昭和55年度~毎年)

困難や危機にあって、誰ひとり相談できる人もなく、自殺などのさまざまな精神的危機に 追い込まれる人たちが、再び生きる喜びを見出すことを願いつつ、よき隣人として活動。 1953年に英国のロンドンで始まった自殺予防のための電話相談に端を発し、1971

現在、約320名のボランティア相談員が、365日無休の電話相談、インターネット相談を行っている。また、ボランティア医師による電話医療相談も受けている。

年に「東京いのちの電話」が設立され、日本で初めての電話相談事業が開始。

この活動を担う相談員を毎年一回公募。相談員は1年半の養成研修を経て認定された後も 月1回の継続研修を受けながら相談活動を続けている。

写真提供/いのちの電話



研修会



電話相談

No.13 第2回がん撲滅サミット事務局

第2回がん撲滅サミット開催費募金

がんは、わが国において1981年より死因の第1位となり、国民の二人に一人が罹る国民病とも言われている。近年は医学研究や医療技術の進歩、新薬開発等により必ずしも死に至る病ではなくなりつつあり、完治を目指して治療を続けながら通常生活を営む方々も少なくない。

平成27年6月に開催された「第1回がん撲滅サミット」に続き第2回目の開催。第1回目は、医療従事者、患者、家族、職場など広範な関係者の参加を得て、がん及びがんへの偏見の撲滅、治療のベストミックスを目指して様々な討議が交わされ、たいへんな反響があった。

第2回目は、前回の成果を踏まえて、医療現場の増進に加えて患者力の向上もめざしながら、最新の医療情報の提供と患者の立場にたった治療や支援のあり方を考察。

【第2回がん撲滅サミット】

- 1. 会期 平成28年10月22日(土)
- 2. 会場 パシフィコ横浜
- 3. 参加 1,000名

写真提供/がん撲滅サミット事務局





第2回がん撲滅サミット

No.15 公益財団法人がんの子どもを守る会

事業費募金(昭和52年度~毎年)

本協会は、昭和43年10月に小児がんで子どもを亡くした親たちによって、小児がんが治る病気になってほしい、また小児がんの子どもを持つ親を支援しようという趣旨のもと設立され、子どもの難病である小児がんに関する知識の普及、相談、調査・研究、支援、宿泊施設の運営、その他の事業を行い、社会福祉及び国民保健の向上に寄与することを目的としている。

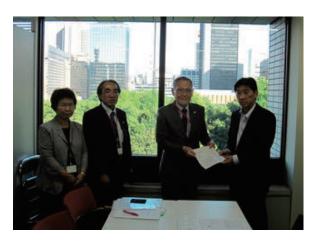
【主な事業】

- 1. 小児がんに対する知識の普及・啓発
- 2. 小児がんに関する相談事業
- 3. 小児がんに関する調査・研究事業
- 4. 小児がん等難病に関する宿泊施設運営事業
- 5. 小児がんに関する支援事業 等

写真提供/がんの子供を守る会



小児がんの子どもたちの絵画展



政策提言活動 (厚生労働省への要望書提出)

No.16 公益財団法人警察協会

救済援護等事業資金募金(昭和49年~毎年)

本協会は、警察活動により被災した職員や一般人に対する救済援護事業を行うとともに、国民と警察が相協力し、豊かな社会を実現するための諸活動を行う。

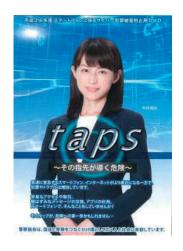
【事業】

1. 救済救護事業

警察活動に協力援助したため災害を受けた方、及び警察執行務に当たり災害を受けた 警察職員、並びにその遺族に対する救済援護事業

2. 広報活動事業 等

写真提供/警察協会



スマートフォンをめぐる 犯罪やトラブルの被害防 止・対応策DVD





薬物乱用防止講習会用DVD

情報セキュリティ対策用DVD

No.18 一般財団法人産業遺産国民会議

事業費募金(平成26年~毎年)

政府は、平成25年9月20日「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」として、8県11市に跨る28の産業遺産ならびに民間の産業設備を、ユネスコの世界遺産として登録すべく推薦を決定。本世界遺産登録の実現を支援するために、平成25年9月10日「一般財団法人産業遺産国民会議」を設立。

平成26年1月17日の閣議において「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」について、推薦書正式版をユネスコ世界遺産センターに提出することを了承。

2014年7月には、内閣官房、九州・山口近代化産業遺産世界遺産推進協議会と連携して、 諸外国より産業遺産の保全の専門家をお招きをし、産業遺産の新しい保全の在り方を模索す るための産業遺産国際会議を開催。

2015年7月に、「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」として世界文化遺産登録を達成。登録後は、多くの方に正確に理解して頂くための各種活動として、インタープリテーション戦略の策定・実施を推進している。

写真提供/産業遺産国民会議







リキッドギャラクシー事業

No.19 職業訓練法人全国建設産業教育訓練協会

富士教育訓練センター賛助会費(平成9年度~毎年)

富士教育訓練センターは、建設現場で直接「ものづくり」に携わる建設専門工事会社、設備会社、建設関連業団体(建設専門業団体)等22団体の賛同により、平成9年4月に静岡県富士宮市の旧建設省(現国土交通省)建設大学校朝霧校跡地に開校した、建設技術者・技能者の教育訓練施設。

富士山西麓の豊かな自然に囲まれた環境にあり、約5万平方メートルの広大な敷地と約1万平方メートルの施設からなる全国最大規模の建設関係教育訓練施設。

開校以来、「ものづくりは人づくり」という信念の元、業界、企業のニーズに応えるオーダー型の教育訓練を中心に実施することで、建設現場で活躍する優れた人材の育成に努めてきた。

教育訓練実績は、これまでに約15万人、参加企業は延べ5万7000社に及ぶ。

写真提供/全国建設産業教育訓練協会



機械施工実習



仮設足場組立実習



鉄骨建て方実習



左官施工実習

No.20 上智大学アジア人材養成研究センター

アンコール・ワット西参道修復工事募金 (平成28年)

上智大学は平成8年、現地にアジア人材養成研究センターを建設し、アンコール遺跡の保存・修復を行うカンボジア人保存官等の養成、およびカンボジアの歴史・文化・研究・調査し、日本とカンボジアの学術交流研究拠点とした。

平成8年にアサプラ機構(アンコール地域遺跡保存整備機構)と共に着工されたアンコール・ワット西参道(第1工区100m)の修復は、「カンボジア人の手によるアンコール・ワットの修復」を掲げ、カンボジア人保存官候補者に、土木・建築・考古の技能研修を実施しながら、石積みの建築技術を検証し、平成19年7月に12年かかって完成。困難な社会情勢のさなかにあって、当時内戦後カンボジア人を元気づける文化復興のシンボルとなる。

その第2・第3工区の第2期工事が日本外務省のODA(一般文化無償資金協力:9,400万円)として採択され、遺跡修復に必要な機材が現場に届けられた。

【西参道修復工事概要】

- ・工事現場 西参道(アンコール・ワットの入り口参道)第2、3工区 100m
- ・工事期間 平成28年~32年(4年間を予定)
- ・総事業経費 7億円

写真提供/上智大学



カンボジア人石工の人材養成



アンコール・ワット西参道第1期工事

No. 2 1 公益財団法人全国教誨師連盟

事業費募金(平成7年度~毎年)

全国教誨師連盟は、教誨師(1,864名、平成29年1月1日現在)が矯正施設(刑務所、拘置所、少年院、少年鑑別所)において被収容者に対し精神的・倫理的・宗教的な教誨活動を円滑に行えるよう支援することを本旨としている。

教誨は自己の信ずる教義に則り、宗教心を伝え被収容者の徳性を涵養するとともに、心情の安定を図り、被収容者には自己を洞察して健全な思想・意識・態度を身につけさせ、同時に順法の精神を培い、更生の契機を与える。もって、矯正の実を上げ、社会の安定に寄与することを目的とする篤志宗教家の全国的組織である。

【主な事業】

- 1. 宗教教誨に関する調査及び研究
- 2. 教誨活動を充実発展させるための支援及び能力開発
- 3. 関係官庁、教宗団及びその他の関係機関との連絡調整並びに教誨活動に関する提言
- 4. その他公益目的を達成するために必要な事業

写真提供/全国教誨師連盟







研修会記録誌